

ふふ、待っていましたよ♡

貴方のことを想いながら
ずっと……♡

きっと貴方が喜ぶと思って
準備をして...

ずっと帰りを
待っていたんですよ♡

私なら、貴方の疲れを
癒せますよ...??

ドキ
ドキ♡

やっ♡

ん…っ、いいですよ
たくさん触ってくださいね…♡

こうして貴方に愛してもらえて
とっても幸せなのですから…♡

はい♡
はい♡

もめ♡

もめ♡

おざめ♡

ああ…んッ♡

貴方の太くて熱いモノが
挿入^はってきて…♡

ふふ、こうしてひとつになると
貴方の愛をより感じられます…♡

すあ…♡
すあ…♡

はっ♡

おはっ♡

すっ♡
はっ♡
♡

んああッ♡

激しい…っ
もっと、もっと…っ♡

愛しています…っ♡
もっと、もっとください…っ♡

は♡は♡は♡

す♡

ん♡す♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡



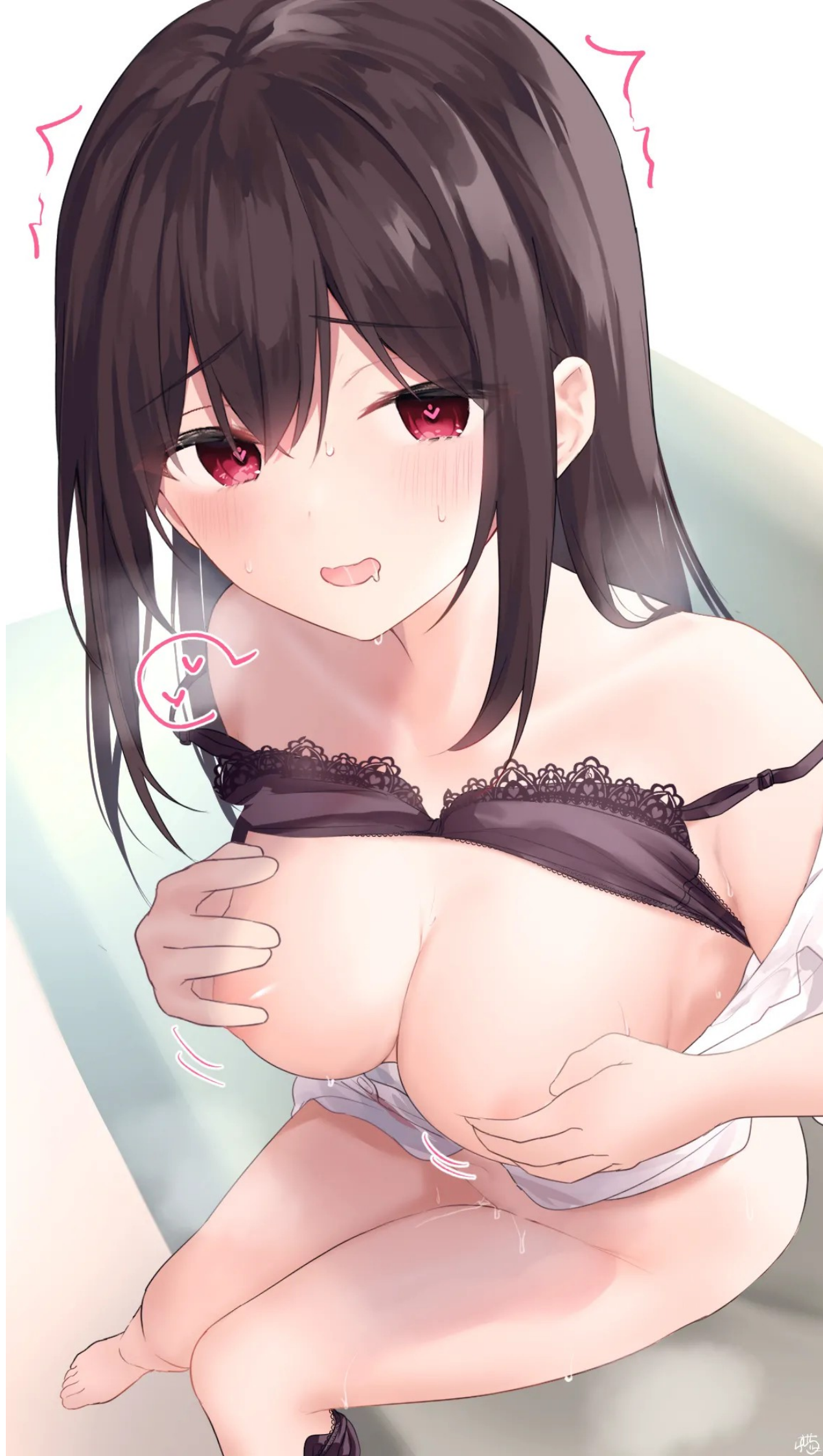
おなかの奥に
たくさん注がれてます……っ♡

ん……♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡



あ…んっ♡

奥に…っ
ぐりぐり、押し付けて…♡

んう…っ♡
もう一回しますか…？

…ふふ♡
私も同じ気持ちです♡

たくさん
愛し合いましょうね…♡

ん…♡

あ…♡

ん…♡

ん…♡

ん…♡

ん…

——じぱるへっん...

ッは...はあ...ッ♡

や、あ...♡
抜いちや...んうっ♡

は♡♡

は♡♡

ああ...っ♡

溢れちゃう...♡

ふふ...、私たちが
愛し合った証ですね...♡

どあ...♡♡♡

あ...♡♡

あ...♡

ん...♡

ん...♡

















